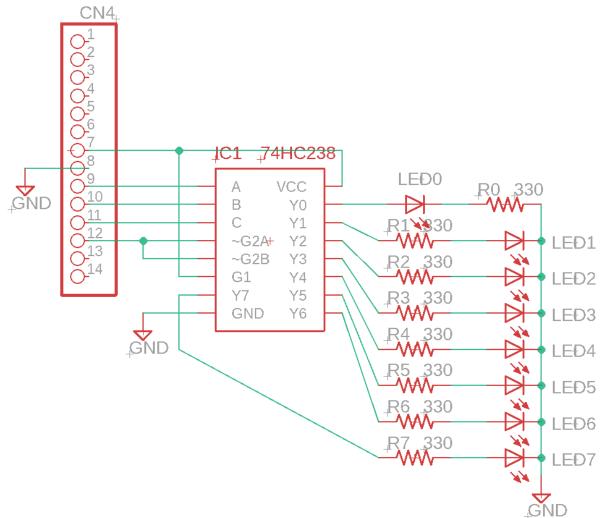
クリスマスツリー基板を作ろう

●今回作る物

IchigoJam や IchigoDake に立てる クリスマスツリー形基板を作ります。 プログラムによって、8 個の LED を いろいろに光らせることができます。

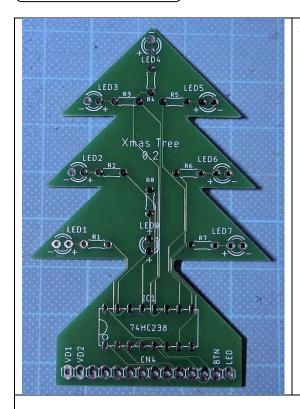


回路図は以下のとおりです。



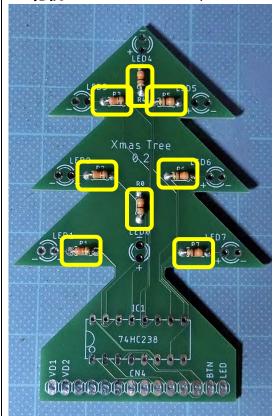
デコーダーIC・74HC238 を通して、簡単な命令で8個のLEDを光らせることができます。

●はんだ付けの手順

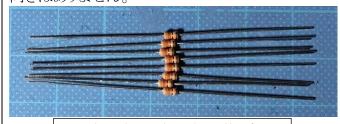


この基板に、部品をはんだ付けしていきます。

1. 抵抗 R0~R7 330Ω×8本

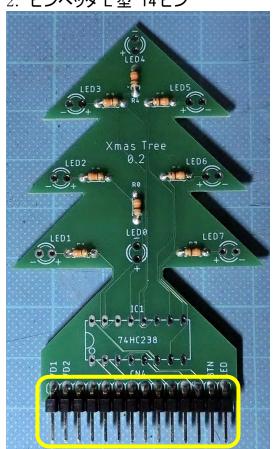


R0~R7 の場所にはんだ付けします。 向きはありません。



だいだい・だいだい・茶・金

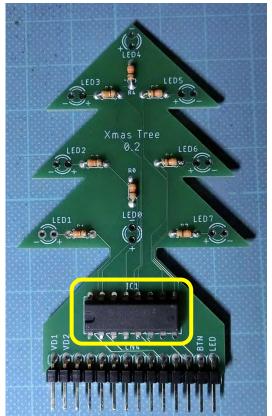
2. ピンヘッダ L 型 14 ピン



一番下の「CN4」の場所にはんだ付けします。

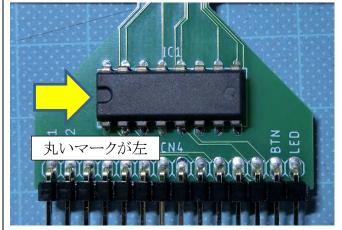


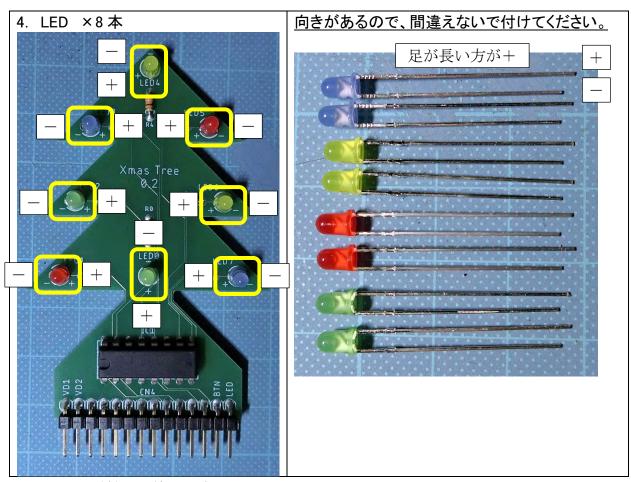
3. IC 74HC238



向きがあるので、間違えないで付けてください。



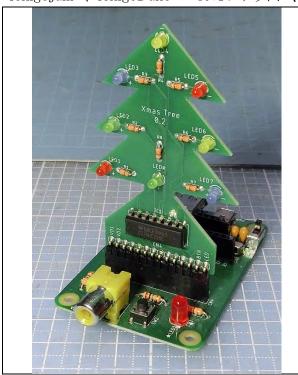




これではんだ付けは終了です。

●LED を光らせる

IchigoJam や IchigoDake の CN4 ソケットに、クリスマスツリー基板をさします。





電源を入れると、0番のLEDが光ります。

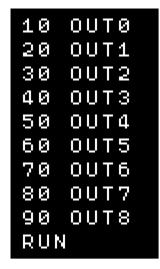
まずは 8 個の LED をそれぞれ光らせてみましょう。 以下のように入力します。

OUTØ 0番の LED が光る OUT1 1 番の LED が光る OUT2 2 番の LED が光る 0UT3 3 番の LED が光る OUT4 4 番の LED が光る OUT5 5 番の LED が光る 0UT6 6番の LED が光る |7番の LED が光る OUT7 0UT8 |全部の LED が消える



何回かくりかえしやってみましょう。

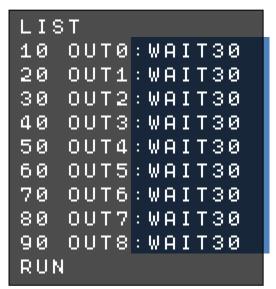
行番号をつけたプログラムで、自動で光らせてみましょう。



「RUN」でプログラムを実行します。光りましたか?

このままだと、一瞬で終わってしまってよく見えません。

LISTでプログラムのリストを表示して、それぞれの行の後ろに₩AITを追加します。



「RUN」でプログラムを実行します。8個のLEDが順番に光ります。

いちいち9個も命令を入力するのはめんどうなので、くりかえしのプログラムにします。 **NEW** でプログラムを消して、新しいプログラムを入力します。

NEW 10 FORL=0T08 20 OUTL:WAIT30 30 NEXT RUN

「RUN」でプログラムを実行します。さっきと同じように8個のLEDが順番に光ります。

40 行に GOTO を追加して、ずっとくりかえすようにします。

10 FORL=0T08 20 OUTL:WAIT30 30 NEXT 40 GOT010 RUN

「**RUN**」でプログラムを実行します。8個のLEDがくりかえし光ります。 プログラムがいつまでも止まらないので、ESCキーを押して止めてください。

ここで、20行の WAIT を消してみます。どうなるでしょうか?

10 FORL=0T08 20 OUTL 30 NEXT 40 GOT010 RUN

「RUN」でプログラムを実行します。

8個のLEDが全部光っているように見えます。 このように、高速で切りかえてLEDを光らせて 全部が光っているように見せる方法を 「ダイナミック点灯」と言います。



●いろいろなプログラム

クリスマスツリーを光らせる応用プログラムです。入力して動かしてみましょう。 **※NE** W 命令を実行するか、電源を一度切って、プログラムを消去してから、新しいプログラムを入力してください。

●イルミネーション

8個のLEDがランダムに光ります。

```
10 OUT RND(8)
20 WAIT 60
30 GOTO 10
```

改造すると、音楽を鳴らせます。曲は「もろびとこぞりて(Joy to the world)」。

```
1 PLAY "T150 <C2>B.A8G2RF E2D2C2RG A2RA B2RB <C2C1RC C>BAGG.F8E8R8 <C C>BAGG.F8 E8R8E EEEE8F8G2RF8E8 DDDD8E8F2RE8D8 C <C2>AG.F8E8R8F E2D2C2R2"
10 OUT RND(8)
20 WAIT 60
30 IF SOUND() GOTO 10 ELSE RUN
```

●ルーレット

実行すると、8個のLEDがランダムに光って止まります。 スペースキーを押すと、もう一度回ります。

```
10 FOR T=1 TO 10
20 BEEP 10,2
30 OUT RND(8)
40 WAIT 6
50 NEXT
60 IF !BTN(32) CONT
70 GOTO 10
```